広報 くろさき
第 28 号
発行所　黒埼村役場
発行人　清水善夫
印刷所　小野塚印刷㈱

# 住みよい村をつくる 用途地域のねらい

人口や産業の集中している都市は、いろいろの建て物が無秩序に建てられる結果、騒音や日照妨害などのため生活環境が悪くなるばかりでなく、生産や交通の都市機能が混乱して住みにくくなってしまう。そこで建て物を建築する場合にお互いが守るべき最低限のルールを決めたものが用途地域の都市計画である。

―ねらい―

これまで、多くの都市で定められている用途地域は現状と合わない面が出てきたため、四十八年までに新しい用途地域に変えるよう制度が改正され、本村も新しい用途を次のような用途地域指定案が作成され、現在関係部落住民に対し係員が出向き説明会を行なっている。

―分類―

▼第一種住居専用地域

この地域は、十m以内の高さの低層住宅地としての良好な環境を保護するための地域である。北側の隣地の境界からの斜線制限があり、その地区の条件に応じて建ぺい率は三〇―六〇%容積率の限度は五〇―二〇〇%のうちから適切なものを定める、必要な場合は敷地境界線から一〇〇―一五m以上の壁面後退距離も定められる。

▼住居地域

この地域は、主として住居の環境を保護するための地域で、工場、劇場、キャバレー、トルコぶろなどの建て物は建てられない。北側斜線制限はないが建ぺい率の限度は二〇〇、三〇〇、四〇〇%のうちから適切なものを定める。

▼商業地域

商業地域は、銀行、百貨店、映画館、料理店など商業業務施設が集まる都市などの商業業務の利便を増すための地域で、工場などの建築が制限されるが、その他の用途の建て物はほとんどなんでも建てられる。建ぺい率は八〇%を限度とし容積率も四〇〇―一〇〇〇%までとなっているが六〇〇%以上は大都市の都心業務地などでとくに公共施設が整備された地区に限られる。

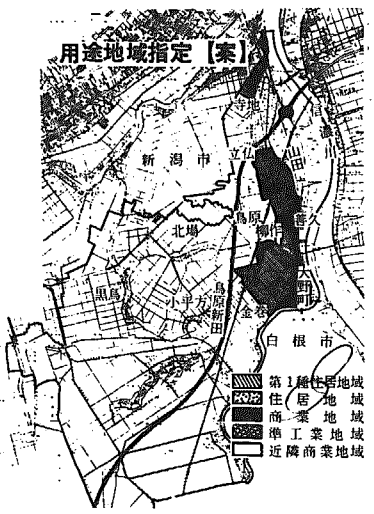
▼準工業地域

この地域は主として環境の悪化をもたらすおそれのない工業の利便を増すための地域でとくに公害の発生のおそれのある工場を除いてはほとんどの用途の建て物を建てられる。建ぺい率と容積率の限度は住宅地域と同様である。

▼近隣商業地域

近隣商業地域とは周辺の住民に対して日用品を供給する商業などの利便を増すための地域です、この地域の中では周辺の住民環境をまもりながら商業の利便を増すために一般の工場や劇場、キャバレー、トルコ風呂などの建物は建てられませんが事務所などの他に小規模な工場も建てられます。建ぺい率の限度は商業地域と同じく八〇%容積率は住居地域と同様に二〇〇―四〇〇%のうちから適切なものが定められます。

本村は都市計画審議委員会において前述の五地域指定案が出され現在作業が着々と進められているが明確な地域指定にはまだ日数がかかりそうである。




## 〈村の動き〉

6月末現在（前月比）

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | 17,578 | +46 |
| 男 | 8,622 | +29 |
| 女 | 8,956 | +18 |
| 世帯数 | 4,002 | +17 |

6月1日から6月30日まで

| | |
|---|---|
| 死亡 | 8 |
| 出生 | 29 |
| 婚姻 | 31 |

# ☆無競争で当選☆ 農業委員選挙

去る、七月七日告示された農業委員選挙は、無競争で当選委員が確定し、七月十四日役場議場において選挙委員会が開かれ、当選者二十名にそれぞれ当選証書が授与された。このほか、農業協同組合より推せんを受けた者一名、また、議会が推せんした学識経験を有する者二名がそれぞれ選任され、二十四名の委員が確定した。

多極化した農業情勢の中で、現在、幾多の農政問題がクローズアップされてきている中で、これらに対処し、農民の代表者として今後の手腕が期待される。

委員氏名は次のとおりです。

○選挙による委員（順不同敬省略）
外川虎蔵（木場）岡田幸男（板井）
長谷川惣一郎（北場）渡辺重夫（木場）藤由徳一（板井）江端善吉（黒鳥）山際和栄（木場）加藤信吉（木場）深沢長一（小平方）
高橋喜一（金巻）丸山助作（板井）
渡辺一郎（木場）青山久雄（鳥原）
風間七治（立仏）内藤義男（山田）
保苅定次郎（黒鳥）駒沢正衛（寺地）小林重九郎（木場）保苅栄七（黒鳥）小林徳市（木場）

○農業協同組合推せんによる委員
白井伝策（黒鳥）
○議会推せんによる委員
佐野悟（板井）江端修吾（黒鳥）
笹川盛市（鳥原）

選挙委員会において当選証書を受ける

◎村税コーナー
昭和四七年度個人村県民税の納期限のお知らせ
第二期分　八月三十一日
納期限内に納入して下さい。
役場税務課

◎県税コーナー
昭和四七年度個人事業税の納期限のお知らせ
第一期分　八月二十一日
（第二期分　十一月三十日）
○八月十五日頃納税通知書が発付されます。
巻財務事務所

模範選挙は我家から〔選挙標語〕